

「第2次白山市地域福祉計画」に対するご意見と市の考え方について

募集期間：平成29年1月4日(水)～ 1月20日(金)

結果：1名の方から6件の意見

パブリックコメントに寄せられた計画案へのご意見、ご要望と、それに対する市の考え方は以下のとおりです。

記

ご意見、ご要望	市の考え方
<p>第3章目標達成のための具体的施策について</p> <p>具体的施策が様々あり、施策の方向が掲げられているが、重要施策だけでも、点検・評価ができるよう目標とする数値(評価指標)を定めてはどうか。</p>	<p>厚生労働省社会保障審議会福祉部会は、「可能な限り数値目標を示すことが望ましいが、地域福祉を推進する施策の中には、数値目標になじまないものもある」と述べています。</p> <p>第2次地域福祉計画では、1次計画と同様、地域住民に対して地域福祉への理念や意識の醸成を高めることを目的としていることから、数値目標の設定は考えておりませんが、高齢者や障害者、児童などの個別の事業計画の中においては、数値目標を設定し推進しております。</p>
<p>建築確認の実施について</p> <p>建築確認申請は特定行政庁の他、民間の指定検査機関へ申請をすることができる制度となっており、民間への申請に対してはどのように指導をするのか。</p> <p>公益的施設に関しても確認をすることだが、住宅を除くほぼ全ての建築物が公益的施設と石川県バリアフリー社会の推進に関する条例では位置づけられている。それら全て指導するということか。</p>	<p>指定確認検査機関と特定行政庁とは確認検査のための照会及び指示を行っており、また、確認検査後に特定行政庁へ報告があり、その時点で指導をしております。</p> <p>そのとおりです。</p>

ご意見、ご要望	市の考え方
<p>計画の進捗管理について</p> <p>循環型のマネジメントサイクルについては第1次計画にも盛り込まれているが、実施状況評価の指標となるものがない中どのように評価するのか。</p>	<p>取り組み内容ごとに、関係課より「事業実施状況調査シート」を求めました。シートの内容としては、自己評価、取り組み内容の詳細と課題、今後の方向性等となっており、この調査シートをもとに策定委員会で審議し、第2次計画へと反映させております。今後、本計画に基づき様々な施策を実施していく過程において、内部における施策評価、関係者の方々の意見把握を行っていくことにより、マネジメントサイクルを行います。</p> <p>計画の最終年度において策定委員会の中で5年間の取り組み状況を客観的に審議し、次期計画に繋げていく方針です。</p>
<p>第3章の構成を「施策のねらい」「現状」「施策の方向」に「これまでの取り組み」を追加してはどうか。（または別に取り組み状況を資料としてまとめる）</p>	<p>第1次計画における「これまでの取り組み」については、別資料としてまとめ、策定委員会で十分評価・審議を行いました。これを評価した上で、第2次計画の内容に反映させております。計画にはページ数等の関係上記載しませんが、審議会において使用した過去の取り組み状況についてHP等で公開することを検討しております。</p>
<p>第1次計画期間中の点検・評価はどのように行われ公表しているのか。</p>	<p>取り組み内容ごとに、関係課より「事業実施状況調査シート」を求めました。シートの内容としては、自己評価、取り組み内容の詳細と課題、今後の方向性等となっており、この調査シートをもとに策定委員会で審議し、引き続き取り組む事業、方針を見直した方が良い事業を整理し、第2次計画へと反映させております。公表については、今後HP等で公開することを検討しております。</p>

ご意見、ご要望	市の考え方
<p>ICTやIoTを活用した支援を計画に盛り込むべき。（オンラインサロン、ビーコン）</p>	<p>ICT、IoTの活用については、本計画が隣近所同士の顔の見える地域づくりを目指していること、さらに支援される側の対応も懸念されますので、今後、財政的な負担も含め、先行事例や利活用に必要な資源、市民ニーズを調査・検討していきたいと考えます。</p> <p>※ICT (Information Communication Technology) とは「通信技術を使ったコミュニケーション」のこと</p> <p>※IoT (Internet of Things) とは「様々なモノがインターネットと接続される」こと</p>